

令和8年度予算案を審議する2月議会が開催されています。人口増加時代とは違った価値観が求められる現代において、行政運営でも前例踏襲ではなく今までにない発想や手法が必要になります。令和8年度は「神戸市基本計画」「神戸2030ビジョン」の初年度になります。経済指数、

人口指数、幸福度指数で基本計画にKGI(最終目標)が設定され、ビジョンにおいてKGIの達成につながるKPI(通過点)も設定されています。この目標を達成していくためにも、大胆な発想による施策展開になるよう議会活動をしてまいります。

第6次神戸市基本計画



2026 3.12 令和8年度予算特別委員会 総括質疑

録画
中継



議事
録



2026年3月12日
予算特別委員会にて総括質疑▶

【要望】地域区分の見直しについて

地域区分の見直しによる報酬引き下げ施設について市独自支援をしたことを評価。今後も国への要望継続を求めます。



全市一丸で

1. 観光施策の都市間連携について



神戸空港活性化のため、近隣都市との広域連携強化を提案します。瀬戸内や国内就航都市と連携した周遊ルートの確立を急ぎ、本市が広域観光のハブとして機能し、エリア全体の価値が最大化

されることを期待します。

桜マップの
実現を

2. 市内防犯カメラの充実・犯罪防止について

直営設置の推進を評価。AI等の最新技術活用を提言しました。子どもや高齢者が安全に暮らせる実効性ある防犯体制の構築を期待します。



公園
トイレなどに
重点を

3. KOBE◆KATSUのより良いスタートについて



令和8年9月の開始に向け、生徒が多様な活動を選択できるよう教育委員会主導の紹介機会創出を提案しました。教員の負担軽減を図りつつ、一人でも多くの生徒がスムーズに参加できる

環境整備を期待します。

コベカツポイント
使ってください

4. 学習用端末のiPadへの更新について

iPadへの更新を機に、直感的な操作や多様なサポート機能を最大限に活用した新たな学習方法の確立と授業改善を提案しました。



授業改善に
期待

5. HAT神戸の活性化・海沿いランニングコースについて

HAT神戸から各拠点を繋ぐ連続的なコース整備と案内表示の統一を提案。魅力的なランニング環境の構築を働きかけました。



海沿いの
景色を
活かして

6. 災害時の在宅避難への支援について



マンション居住者等の在宅避難者が、避難所へ登録することで物資や情報支援を受けられる仕組みの周知を提案しました。誰もが安心して避難生活を送れるよう、実効性のある被災者支援体制の

構築を期待します。

あらゆる
想定を

7. 公職選挙候補者に対する選挙妨害について

民主主義の根幹である選挙を守るため、妨害行為が生じないよう関係機関と密に連携し、自由な活動環境の確保を提案しました。



明るい選挙
推進

8. 資源循環型社会の実現について



ビール醸造で出る麦芽搾りかすの肥料化など、資源循環の枠組み構築を提案しました。実用化への課題解決を働きかけるとともに、環境配慮型商品の開発・PR促進を通じて持続可能な循環型社会の

実現を強く期待します。

次の時代の
ために

9. 小学校給食の充実について

給食費無償化に合わせ、地産地消の推進やおかずの質や量に関する工夫など子供の満足感を高める給食内容の更なる充実を期待します。



安全・安心・
満足

令和8年度予算案ならびに関連議案について意見表明を行いました

3月16日に行われました予算特別委員会で意見表明があり、自由民主党神戸市会議員団・無所属の会は令和8年度神戸市各会計予算案並びに関連議案、合計64議案について、要望20件を付して承認しました。

要望事項(抜粋) ●防犯カメラによる犯罪予防効果を高めるため繁華街や公園トイレ周辺への設置強化とAI不審者検知機能を導入すること。●ごみ焼却施設整備において広域的なリーダーシップを発揮すること。●海外との都市間交流においては、神戸経済の活性化につながる経済連携を深めること。●KOBE◆KATSUを円滑に開始すること。●話せる英語教育の底上げを全市で図ること。(その他合計20項目)

2026 3.3

令和8年度
予算特別委員会

交通局

録画中継



議事録



1. 公営バス事業としての経済活動の境界線について



写真提供: 神戸市交通局

市バスだけで全域網羅は不可能です。経営健全化団体への指定回避を喫緊の課題としつつ、民間と競うのではなく官民連携で「市民の足」を守る持続可能な交通体系をデザインし、経営基盤を再構築するよう提案します。

官民連携
強化へ

2. 市営地下鉄の持続可能性に関する認識について

① 事業継続性に対する分析について

人口減少という荒波の中、将来世代に負の遺産を残さない経営が不可欠です。徹底した効率化による事業継続に心血を注ぐべきです。

持続可能な
経営へ

② 市営地下鉄海岸線の将来ビジョンについて

駅の無人化やAI活用の研究などを推進し、これまでの延長線上ではない、身の丈に合った経営への抜本的な改革をすべきです。

積極的に



3. 保有資産収益化に向けた戦略的転換について



写真提供: 神戸市交通局

駅を単なる通過点から「目的地」へ。縦割りを排し、駅直結マンションや車両基地での体験型店舗など、交通局自ら人の流れを創り出すべき。人口減少の荒波の中、従来の延長線上ではない戦略的転換を期待します。

最大限の
努力を

2026 3.4

令和8年度
予算特別委員会

都市局

録画中継



議事録



1. 新たな住宅供給について

新築供給と空き家対策を、街を支える両輪とする質の転換が重要です。駅近への住み替え支援やスポンジ化の抑制など、住み替えの循環により、神戸の暮らしの質と持続可能性を高めるよう提言します。



スポンジ化
対策を

2. 住宅供給にかかる入札について

市有地売却の入札において、中長期的な市のまちづくり方針のもとで、市場ニーズを的確に捉えた公募条件への改善を求めました。

早期に
住宅用地供給を

3. 都心三宮再整備について

新バスターミナル整備は神戸の玄関口としてⅡ期以降も遅滞なく進めるべき。変化を実感するスピード感とエリアの価値最大化を願います。

JR 三ノ宮駅
東口も要望

4. 交通施策のグランドデザインについて

バス路線再編や高齢化により交通空白地対策が求められます。局の垣根を越え縦割りを打破し、地域の足を守るために従前からの施策に拘らず、地域負担に頼らない交通政策が実施されることを期待します。



写真提供: 神戸市

次期計画へ

5. 新たな産業団地の整備について



2029年の完成を待たず、稼働を見据えた計画的な企業誘致が不可欠。脱炭素、水素利活用などスマート団地の強みを活かすべき。

着実な
準備を

6. HAT神戸の活性化について

王子公園の大学開校を追い風に若者が集い交流する仕掛け作りと回遊性の向上を求めます。ミュージアムロードを軸に関係各局が連携し、エリア全体の価値を最大化する攻めのまちづくりを願います。



特色ある
エリアへ

2026 3.9

令和8年度
予算特別委員会

建築住宅局

録画中継



議事録



1. 分譲マンションの管理状況の届出について



届出義務化を機に、建物管理に対する意識醸成と制度周知を求めました。手続きにハードルを感じる組合へ出張サポートや専門家派遣等、プッシュ型の支援を強化し、市民の安全安心を確保していく方針です。

より良い
環境へ

2. 市営住宅跡地の有効活用について

廃止後、長年活用されていない灘区桜ヶ丘や長田区番町の跡地状況を確認しました。その他、廃止後に劣化が進む物件では周辺住民に不安を与えており、安全確保のためにも早期の道筋作りが不可欠です。

スピード
アップを

です。良質でちょうどいい戸建て住宅供給の推進など、市の大きなまちづくり方針に沿った計画的な有効活用の早期実現を提言しました。

3. 市営住宅の民間賃貸住宅としての活用について

市営住宅を若年層向け賃貸へ転用する事業の改善を提言。民間のノウハウを活かせるよう、公募条件の対象エリアの見直しを訴えました。

対象エリア
拡大へ



4. 空き家・空き地対策における財産管理制度の活用について



写真提供: 神戸市

所有者不明物件の解消に向けた制度活用実績を確認しました。予納金等の市負担が重い現状を指摘し、国庫に帰属する供託金を自治体が活用できる仕組みの導入など、全国一の実績を持つ本市として国への要望をより強め、財政負担の軽減を図るよう促しました。

国要望を

◀2026年3月9日予算特別委員会で建築住宅局へ質問

※掲載写真には、提供画像およびイメージ(AI生成を含む)が含まれます。